

第16章

ワークシート集



支援現場において、アセスメントや情報整理等に活用できるワークシートを紹介します。

ワークシート集

付属内容

- 発達障害特性・支援シート
- 理解に関するアセスメントシート
- 自立支援計画シート
- 課題分析シート
- すてっぷシート
- 冰山モデルシート
- 行動随伴性記録用紙①
- 行動随伴性記録用紙②
- 自分のイメージ・他者のイメージ表①
- 自分のイメージ・他者のイメージ表②
- 保護者への聞き取り表①
- 保護者への聞き取り表②
- 保護者への聞き取り表③
- 保護者への聞き取り表④
- 一日の生活リズムについて
- ワークシート①～働きたい気持ちの確認～
- ワークシート②～イライラした時の対処法～
- ワークシート③～学生時代の得意・不得意をふりかえる～
- ワークシート④～セールスポイント～
- ワークシート⑤～ウィークポイント～
- ワークシート⑥～職業の振り返り～
- 困った状況の振り返りと対処方法

発達障害特性・支援シート

氏名：	(歳)	記入者：
特性	本人の行動と特性の解説	支援の方向性
情報処理（理解）の特性		
表出コミュニケーションの特性		
社会性・対人関係の特性		
学習面の特性 (読む、書く、計算する)		
転導性・衝動性 注意・注目の特性 切り替えの困難さ		
般化・関係理解の困難さ		
変更の対応の困難さ		
時間整理統合の特性		
空間整理統合の特性		
感覚の特性		
微細・粗大運動		
感情コントロールの特性		
記憶の維持の特性		
長期記憶の特性		

理解に関するアセスメント（記入例）

発達障害のある人は、一人ひとり理解の仕方が違う場合があります。そのため、本人に対して教えたり手立てを考えたりする際に、個別化する必要があります。理解の仕方をアセスメントすることで、個別化した教え方や手立てを提供する手掛かりを考えてみましょう。

氏名：S・Oさん

年齢：3歳2ヶ月

理解できる視覚的情報は？

例：具体物、写真、絵

理解できている終わりの提示は？

例：先生主導（次の活動の指示）、材料がなくなったら終わり
終わり箱（フィニッシュBOX）に入れたら終わり

教える時の手掛かりのタイプは？

例：慣れた単語による言語指示
手添え、ジェスチャー、同時モデルの提示

その他活用できるスキルは？

例：プットイン、色・形のマッチングや分類、ジグの活用

理解に関するアセスメントシート

発達障害のある人は、一人ひとり理解の仕方が違う場合があります。そのため、本人に対して教えたり手立てを考えたりする際に、個別化する必要があります。

理解の仕方をアセスメントすることで、個別化した教え方や手立てを提供する手掛かりを考えてみましょう。

氏名：

年齢・学年：

理解できる視覚的情報は？

理解できている終わりの提示は？

教える時の手掛かりのタイプは？

その他活用できるスキルは？

参考文献：「気づき」と「できる」からはじめるフレームワークを活用した自閉症支援
／水野敦之著・エンパワメント研究所

自立支援計画シート(記入例)

氏名：A・Aさん

年齢・学年：3歳2ヶ月

自立目標：

できている

例：写真の理解

活用する

もう少し

例：視覚的指示を
確認する習慣

課題にして
手立てを考える

支援が必要

例：気になる情報を
無視しながら
移動する

支援する
手立てを考える

分かりやすく指示する

例：鞆を置くカゴを準備して、カゴにAさんの鞆と連絡帳の写真を張り付ける

分かりやすく整理する

例：保育室に入って目の入りやすいところにカゴを置く
一つのカゴを仕切り、鞆と連絡帳を分けて置けるようにする

その他の支援

例：写真の指示に注目できるように支援する
上手くできたら本人の好きなキャラクターのシールを渡す

参考文献：「気づき」と「できる」からはじめるフレームワークを活用した自閉症支援
／水野敦之著・エンパワメント研究所

自立支援計画シート

氏名：

年齢・学年：

自立目標：

できている

もう少し

支援が必要

活用する

課題にして
手立てを考える

支援する
手立てを考える

分かりやすく指示する

分かりやすく整理する

その他の支援

参考文献：「気づき」と「できる」からはじめるフレームワークを活用した自閉症支援
／水野敦之著・エンパワメント研究所

課題分析シート(記入例)

工程を書き出す	/	/	/	/	/	/
1. 手洗い場に行く	V	V	+	V	+	+
2. 蛇口をひねり、水を出す	P	P	P	M	P	P
3. 手を濡らす	+	+	+	+	+	+
4. せっけんをつける	G	G	V	V	+	+
5. 手のひらをこする	V	+	+	+	+	+
6. 手の甲をこする	M	M	V	+	+	+
7. 水で手を洗う	M	M	+	+	+	+
8. 蛇口をひねり、水を止める	+	+	+	+	+	+
9. タオルで手を拭く	M	G	+	+	+	+

少しずつ自立していることが分かります

自立していない部分は？

- 本人にとって現時点では、ハードルが高い部分かもしれない。
 - 繰り返し教えても、難しいスキルかもしれない。
- ⇒自立支援計画シート(P170を参照)を活用して、手立てを考える。

自立：+ 言語指示：V ジェスチャー：G モデル：M 身体プロンプト：P

すてっぷシート

日付： 年 月 日 氏名： 記入：

P

できる・自立していること

活用する・発展する

E

芽生え：部分的にできる
もう少しでできる

そのまま課題にする

C

チャレンジ：チャレンジさせ
たいこと

ステップに分ける

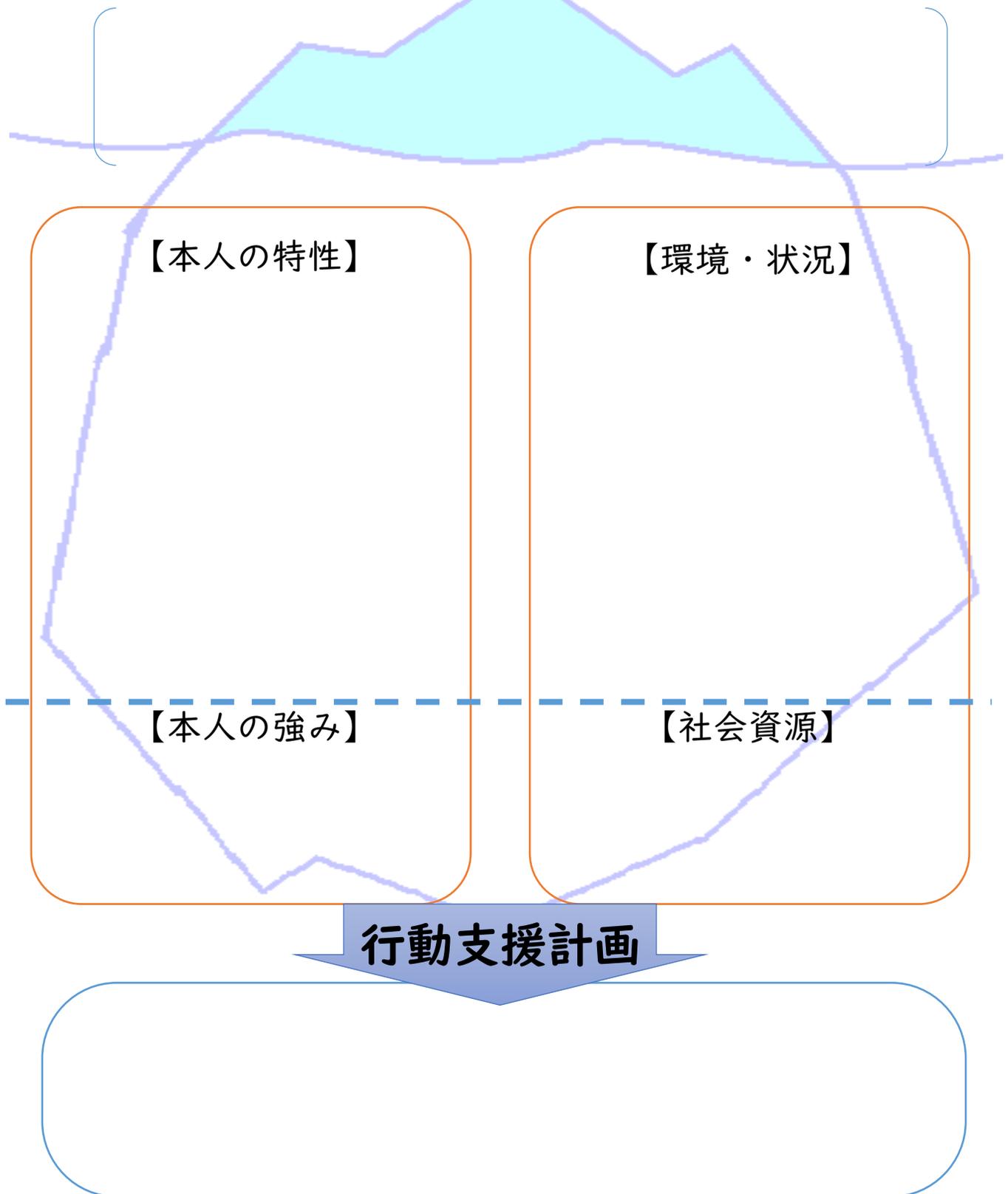
F

できない・難しい部分

支援計画を考える

冰山モデルシート

- 課題となっている行動を書きます（できるだけ具体的に）。



行動随伴性記録用紙①

行動目標：

先行刺激

行動の前の状況

-
-
-
-

変える
整備する

行 動

課題となっている行動

計画
実施後

随伴刺激

行動の後の状況

-
-
-
-

強化子
を設定

-
-
-
-

支援実施後の変化

-
-
-
-

再調整：

□チェック欄に関して：いくつかの思い当たることを書き出して、あとで絞り込み
チェック (☑) を付けてください。

行動随伴性記録用紙②

日時 時間帯	先行刺激 行動の前の状況	行動 課題となっている行動	随伴刺激 行動の後の状況
/			
/			
/			
/			
/			
/			
/			



行動随伴性記録用紙①を使って整理する

自分のイメージ・他者のイメージ表①

私たちは一人ひとり違った考え方をもちます。1つの話題に対して、自分がイメージしていることを周囲の人も同じように考えているとは限りません。私たちは生活する中で他者の意見を取り入れていくことがあります。それは上手に生きるコツみたいなものです。このシートは、自分の考えに他者の考えを取り入れるためのシートです。

テーマ：

現在の
自分の考え

の考え

まとめの
考え

自分のイメージ・他者のイメージ表②

このシートは、自分の考えに他者の考えを取り入れるためのシートです。

イメージ表②はいくつかの内容を確認するときに活用します。

例えば、現場実習の評価や生活場面、生活上のルール等に活用します。

内容	自分の考え	の考え	まとめの考え

保護者への聞き取り表①

1. お子さんの成育歴について教えてください。

成 育 歴	年月日（年齢）	事項

2. 発達障害についての診断を受けましたか。

いいえ はい→下記にご記入ください

診断医療機関	診断時期	診断名	アドバイス等
	年 月 (歳時)		

3. 検査（WISCやPEPなど）を受けたことがありますか。

いいえ はい→下記にご記入ください

検査名	検査時期	検査の結果	アドバイス等
	年 月 (歳時)		

保護者への聞き取り表②

4. 他機関の利用について教えてください。

A. 相談機関の利用は 無い 有る→下記にご記入ください

B. 発達障害についての医療機関の利用は 無い 有る→下記にご記入ください

C. 訓練機関の利用は 無い 有る→下記にご記入ください

機関名	担当者	内容	頻度	利用した時期
相談機関			週・月・年に 回	現在・ 歳～ 歳時
医療機関				
訓練機関				

5. 服薬はされていますか。

いいえ はい

薬名	症状：不眠・多動・ADHD・その他

保護者への聞き取り表③

6. 生活場面での本人の様子を教えてください。

A. 日常生活の基本的活動は自立的ですか。支援が必要ですか。

[]

B. 新しいことを教える時にどんな方法をとっていますか。

[]

C. 周囲で起きていることや自分について必要な情報をどのように知りますか。

[]

D. 自分の日課についてどのように把握していますか。

[]

E. 自分の気持ちをどのように伝えますか（どんな方法か、どんな内容か、どんな場面か）。

[]

F. 変更や修正、制止をどのように伝えますか。その時本人はどのような様子ですか。

[]

G. 家庭での役割はありますか。

[]

H. 自由な時間になにをすることが多いですか。

[]

I. その他、生活の中で気になることはありますか。

[]

※聞き取り時には、「例えば、歯磨きをする時にどのように行動していますか。また、どのように教えていますか」等、日常の場面から聞き取る。

保護者への聞き取り表④

今回の相談の内容	保護者の考え	情報提供の内容

一日の生活リズム

自分の生活リズムを確認しましょう

下の表に1日の生活の流れを記入してみましょう。

0	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24

① 1日の中で楽しい時間・好きな時間はありますか。ある場合、いつですか。

()

② 1日の中で嫌な時間・苦痛な時間はありますか。ある場合、いつですか。

()

③ 生活リズムの中で変えたいと思うところがありますか。

例) もう少し早起きがしたい 等

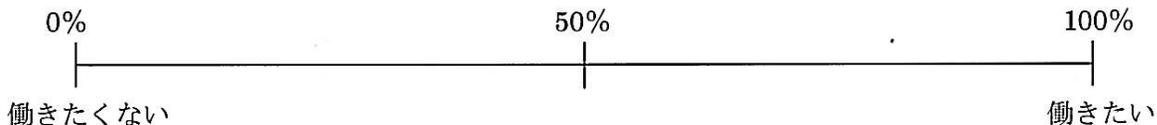
()

< 平日の理想の生活時間 >

0	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24

仕事について（あなたの気持ちを教えてください）

①今、働きたい気持ちは何%ありますか？あてはまる%に○をつけてください。



⇒①の理由を教えてください（希望するものに☑をしてください。）

- 働くことに不安や心配なことがあるから。
- お金が必要だから。
- 人と話すことや協力することが苦手だから。
- 体がしんどいから。
- 「働かないと」と思うと、ところがしんどいから。
- 自分に、あっている仕事かわからないから。
- 家にいると楽だから。
- 大人は仕事をするものだから。
- 働かないと家族が心配するから。
- 人と会ったり話すと緊張するから（疲れるから）。
- 働いて怒られるのが嫌だから。
- その他の理由。

[]

イライラした時・ストレスを感じた時のコントロール

どんな時・どんなことでイライラしますか？ ストレスを感じるのとはどんな時ですか？	どのように対処していますか？	他に対処方法はありますか？ もっと良い対処方法を一緒に考えてみましょう
周りの環境（例：音・温度・天気・汚れなど）		
勉強や作業（例：せかされる・意味が分からない・叱られるなど）		
人との関わり（例：話がかみ合わない・相手が怒ってくる・思いが伝わらない・うるさくずつと話をされるなど）		
その他		

○学生の時をふりかえる

	得意だったこと/好きだったこと	苦手だったこと/嫌いだったこと
勉強		
クラスでの活動 例) 係り・委員会活動、 清掃		
行事 例) 体育祭、学校祭、 修学旅行など		
クラスメイトとの人 間関係		

学校生活

<p>家庭生活</p>	<p>お手伝い 例) 食器洗い、お風呂掃除など</p> <p>家族でのイベント 例) 夏休み、クリスマス、お正月など</p> <p>休日の過ごし方 例) 本を読む、買い物に出かける、ゲームをするなど</p>		
<p>その他</p>	<p>塾、習いごと</p> <p>気分が落ち着くこと 例) 絵を書く、音楽をきく、好きなテレビ番組を見る、インターネットをするなど</p>		

ワークシート④～セールスポイント～
○会社説明用資料<セールスポイント>

自分の強み／得意なこと	強みが発揮できる環境	会社に配慮してほしいこと

ワークシート⑤～ウィークポイント～

○会社説明用資料<ウィークポイント>

仕事上の課題／苦手なこと	自分なりの対処法	会社に配慮してほしいこと
例) 1回で聞きとることができない	メモをとる	指示を受ける時には、メモをとらせて欲しい

○困った状況の振り返りと対処方法

困りやすい（あるいは実際に困った）出来事は？	自分のとった行動は？	もっとよい方法は？ 今後はどうする？
例：上司の指示を1回で聞き取ることができなかった。	こうではないかと勝手に自分で判断した。	例：指示を受ける時には、メモをとらせてもらう。
職場の始業時間に遅れそうになった。	仕方ないと諦めた。	
家の中の整理整頓ができな い。	なるようにしかないと諦めた。	
自分の考えを表現することができな かった。	思ってもいないことを言っ てしまった。	
仕事を頼まれるとすぐに引 き受けてしまう。	評価が下がってはいけない ので「はい」と返事をした。	
人の話を理解すること。	「たぶん、こうだろう」と 思って、自分で考えながら 行動した。	

引用文献・参考文献

著者・監修（出版年）	文献	発行
齊藤万比古（著）（2009）	発達障害が引き起こす二次障害へのケアとサポート	学研プラス
American Psychiatric Association（著）（2014）	DSM-5 精神疾患の分類と診断の手引	医学書院
宇野彰・春原則子・金子真人・Taeko N. Wydell（著）（2006）	小学生の読み書きスクリーニング検査－発達性読み書き障害（発達性dyslexia）検出のために－	インテルナ出版
東京都多摩府中保健所（2013）	支援者のための地域連携ハンドブック～発達障害のある子供への対応～	
八幡恵明・石井礼花（著）（2011）	日本生物学的精神医学会誌22巻4号「報酬系を通じた注意欠如・多動性障害の病態理解」	
佐久間路子（2017）	白梅学園大学・短期大学研究紀要「なぜ3歳児は誤信念課題に正答できないのか」	
持留浩二（著）（2009）	佛敎大学文学部文学部論集 第93号「心の理論」と文学	
長田乾・小松広美・渡邊真由美（著）（2011）	認知神経科学「記憶障害」13巻1号p118-132 認知神経科学会	
高山恵子（監修）（2021）	発達障害の子どもの実行機能を伸ばす本	講談社
理化学研究所脳科学総合研究センター（編）（2016）	つながる脳科学「心のしくみ」に迫る脳研究の最前線	国宝社
水野敦之（著）（2011）	「気づき」と「できる」から始めるフレームワークを活用した自閉症支援	エンパワメント研究所
湯澤正通・湯澤美紀（著）（2017）	ワーキングメモリを生かす効果的な学習支援 学習困難な子どもの指導方法がわかる！	学研教育みらい
広島県（2014）	発達障害支援ハンドブック 幼年期・学齢期支援編	
広島県（2012）	発達障害支援ハンドブック 就労支援編	
小平雅基・中野圭子（監修）（2014）	気になる子のために保育者ができる特別支援	学研教育みらい
佐々木正美（監修）、安倍陽子・幸田栄（著）（2012）	発達障害の子どものびのび暮らせる生活サポートブック 幼児編	すばる舎
上野一彦（監修）、月森久江（著）（2018）	発達障害のある子のケース別サポート事例事典	ナツメ社
特定非営利活動法人アスペ・エルデの会（2013）	厚生労働省平成24年度障害者総合福祉推進事業 発達障害児者のアセスメントツールの効果的使用とその研修について	
NPO法人ジョブコーチ・ネットワーク編（2009）	発達障害者の就労相談ハンドブック	
広島県（2014）	発達障害支援ハンドブック 相談支援編	
水野敦之（著）（2015）	生活デザインとしての個別支援計画ガイドブック	エンパワメント研究所
佐々木正美（監修）（2004）	自閉症児のための絵で見る構造化-TEACCHビジュアル図鑑	学習研究社
藤村出・服巻智子・諏訪利明・内山登紀夫 安倍陽子・鈴木伸五（1999）	自閉症のひとたちへの援助システム-TEACCHを日本でいかにするには-	朝日新聞厚生文化事業団
Gary B. Mesibov Victoria Shea Eric Shopier（編著） 服巻智子・服巻繁（訳）（2007）	TEACCHとは何かー自閉症スペクトラム障害の人へのトータル・アプローチ	エンパワメント研究所
ノースカロライナ大学医学部精神科TEACCH部：編 今本繁：訳 服巻智子：協力（2004）	見える形でわかりやすく～TEACCHにおける視覚的構造化と自立課題	エンパワメント研究所
小川浩（編著）（2012）	障害者の雇用・就労をすすめるジョブコーチハンドブック	エンパワメント研究所

引用文献・参考文献

著者・監修等	文献	発行
坂野雄二（監修）（2005）	実践家のための認知行動療法テクニックガイド-行動変容と認知変容のためのキーポイント-	北大路書房
伊藤絵美（著）（2011）	ケアする人も楽になる認知行動療法入門BOOK I	医学書院
P. A. アルバート, A. C. トルーマン（著） 佐久間徹、谷晋二、大野裕史（訳）（2004）	はじめての応用行動分析	二瓶社
中島義明・安藤清志・子安増生・坂野雄二・繁柁算男・立花政夫・箱田裕司（編）（1999）	心理学辞典	有斐閣
福井至・貝谷久宣（監修）（2018）	今日から使える認知行動療法	ナツメ社
一般社団法人日本発達障害ネットワークJDD-NET事業委員会（2020）	令和元年度障害者総合福祉推進事業「ペアレント・トレーニング実践ガイドブック」	
広島県（2017）	広島県発達障害児・者支援施策事業指針	
国立精神・神経センター精神保健研究所（2010）	ライフステージに応じた自閉症スペクトラム者に対する支援のための手引き	国立・精神神経センター精神保健研究所
独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園（2020）	令和2年度障害者総合福祉推進事業「発達障害者支援における高齢者支援に関する実態調査」	独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園
本田秀夫・植田みおり（著）（2019）	最新図解 女性の発達障害サポートブック	ナツメ社
国立障害者リハビリテーションセンター発達障害情報・支援センター（2021）	発達障害の女性の困難さへの気づきと対応 思春期女子の学校生活リーフレット	国立障害者リハビリテーションセンター 発達障害情報・支援センター
本田秀夫（2017）	厚生労働科学研究費補助金「発達障害児者等の地域特性に応じた支援ニーズとサービス利用の実態の把握と支援内容に関する研究」平成28年度～平成29年度 総合研究報告書	信州大学医学部附属病院子どものこころ診療部
社会福祉法人横浜やまびこの里（2012）	平成24年度厚生労働省障害者総合福祉推進事業「就労移行支援事業所のための発達障害のある人の就労支援マニュアル」	社会福祉法人横浜やまびこの里
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構（2021）	令和3年度版就業支援ハンドブック	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 障害者職業総合センター職業リハビリテーション部
西村浩二（著）（2015）	職業リハビリテーション第29巻No.1 特集「発達障害者の就労支援の現状」発達障害者支援センターにおける就労相談の現状	日本職業リハビリテーション学会
近藤直司（2011）	厚生労働科学研究費補助金障害者対策総合研究事業「青年期・成人期の発達障害に対する支援の現状把握と効果的なネットワーク支援についてのガイドライン作成に関する研究」平成20～22年度 総合研究報告書	

ホームページ

サイト	URL
脳科学辞典	https://bsd.neuroinfo.jp/wiki/記憶の分類
Q&A嫌な記憶 フラッシュバックは治る？NHK健康チャンネル	https://www.nhk.or.jp/kenko/qa/detail_506.html
自閉症教育・支援コンサルタント 水野敦之公式サイト	https://bouzan-note.com/
国立障害者リハビリテーションセンター 発達障害情報・支援センター	www.rehab.go.jp/ddis/

発達障害支援ハンドブック改訂検討会委員

	所属・職氏名
検討委員・執筆者	社会福祉法人中国新聞社会事業団 障害児通所支援事業所デイスサービスひろば 管理者 戎崎 義和 (第4章:P41~48,第7章:P77~80,第15章:P160)
	社会福祉法人静和会 発達障害者サポートセンター未来図 施設長 木村 博文 (第9章:P88~96,第15章:P163)
	株式会社unica 障がい児・者相談支援事業所 相談支援専門員 小林 裕子 (第6章:P58,59,62~74)
	社会福祉法人尾道さつき会 尾道市障害者サポートセンターはな・はな 相談支援専門員 下垣内 多喜子 (第4章:P33~40,第15章:P161)
	サンキウエルビィ ウエルビィジョブ広島南 所長 武田 陽子 (第13章:P141~150,第15章:P162)
	社会福祉法人呉福祉会 児童発達支援センター呉本庄つくし園 児童発達支援管理責任者 山田 恭子 (第8章:P82~86,第15章:P159)
	社会福祉法人つつじ 広島県発達障害者支援センター センター長 西村 浩二 (第1章,第6章:P60,61,第11章:P119,第13章:P129~140,P151,152,第14章:P155,156)
医 事 監 修	医療法人翠星会 松田病院 理事長・院長 松田 文雄 (第3章,第4章)
事務局・執筆者	社会福祉法人つつじ 広島県発達障害者支援センター 相談員 中井 裕子 (第5章:P52~56第9章:P97,P98,第10章:P100~113)
	社会福祉法人つつじ 広島県発達障害者支援センター 相談員 下原 佳保里 (第12章:P122~127)
	社会福祉法人つつじ 広島県発達障害者支援センター 地域支援マネジャー 吉元 一峰 (第2章:P13~22,第11章:P115~118,P120,第14章:P154,157)
	社会福祉法人つつじ 広島県発達障害者支援センター 地域支援マネジャー 奥森 未月希 (第3章:P24~31)
編 集	青滝 麻衣 大政 和 西村 浩二



支援者のための発達障害支援ガイドブック

発行年月日 令和4年3月31日

編集・発行 広島県

〒730-8511

広島県広島市中区基町10-52

広島県健康福祉局障害者支援課

電話 (082) 513-3157

社会福祉法人つつじ

広島県発達障害者支援センター

〒739-0001

広島県東広島市西条町西条414番31

電話 (082) 490-3455

印 刷 リブウエル聖恵